

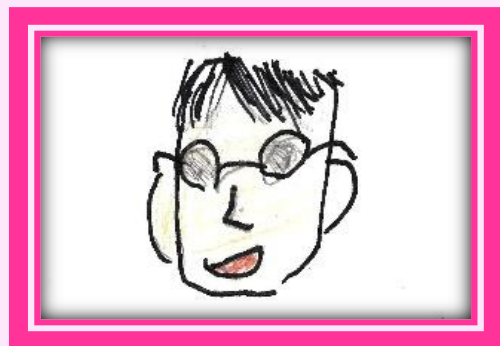
武蔵野市

障害者

福祉センター

だより

2021年のスタートにあたり、武蔵野市障害者福祉センター3施設の所長よりご挨拶いたします。



武蔵野市障害者福祉センター
田口 誠

昨年(さくねん)は新型コロナウイルス感染症(しんがた)拡大防止(かんせんしやうかくだいぼうし)の観点(かんてん)から、様々な(さまざま)ご協力(きやうりよく)を頂き(いた)が
とうございました。今年(ことし)も引き続き(つづき)、障害者福祉センター(しやうがいしやふくし)を安心(あんしん)・安全(あんぜん)な場所(ばしよ)としてご
利用(りよう)いただけるよう、皆様(みなさま)のご理解(りかい)とご協力(きやうりよく)をお願い(ねが)いたします。

開設(かいせつ)から40年(ねん)の歳月(さいげつ)を経て、施設(しせつ)・設備(せつび)の老朽化(ろうきゆうか)が進(すす)んでいます。皆様(みなさま)の声(こゑ)をしっ
かり受け止(と)めながら今後(こんご)のセンター(かた)のあり方(けんとう)を検討(けんとう)していきたいと思(おも)いますのでよろ
しくお願(ねが)いします。

千川(せんかわ)作業所(さぎやうじよ)では、2020年(ねん)は感染症(かんせんしやう)予防(よぼう)のため、手洗(てあら)い、消 毒(しょうどく)を利用者(りようしや)
自身(じしん)でしっかりと取(と)り組(く)んでいただけるよう(しえん)に支(い)援(えん)してきま(いま)した。今(いま)では通所(つうじよ)
時(じ)の手洗(てあら)いは自(み)らしていただく(みずか)など、ひとり一人(ひとり)の手洗(てあら)いへの意(い)識(し)も高(たか)まっ
ていま(てあら)す。手洗(てあら)いの支(し)援(えん)を通(つう)じて、利用者(りようしや)と職(しよ)員(いん)の気持(きもち)ちの距(きよ)離(り)は近(ちか)
よう(おも)に思(おも)います。2021年(ねん)は、今年度(こんねん)新(あら)たに始(は)めたウオーキング(おんがく)や音(おん)楽(がく)などの
活(かつ)動(どう)をさら(り)に利用者(りようしや)の皆(みな)さん(せつきよ)くてき(さんか)が積(く)極(ごう)的(てき)に参(さん)加(か)していただけるよう(くふう)に工(く)夫(ふう)して
い(い)きたいと思(おも)います。



千川作業所 唐沢 啓一



千川おひさま幼児教室
千川さくらっこクラブ
照沼 潤二

新年(しんねん)明(あ)けましておめ(お)でとうござ(ご)います。
白(び)頃(ころ)より、武蔵野(むさしの)千川(せんかわ)福(ふ)祉(し)会(かい)並(なら)びに「千川(せんかわ)おひさま幼(よう)児(じ)教(きやう)室(しつ)」「千川(せんかわ)さくら(さくら)っ(ら)こ(こ)ク(く)ラ(ら)ブ」の
運(うん)営(えい)にご理(り)解(かい)・ご協(き)力(りよく)をいた(いた)だき、あ(あ)りがとうござ(ご)います。
昨(さ)年(ねん)はこれ(こ)れま(ま)で(で)に経(けい)験(けん)した(した)こと(こと)のな(な)い1(いち)年(ねん)に(に)な(な)りました。
あ(あ)たら(たら)し(し)い(い)年(ねん)を(を)迎(むか)え、こ(こ)の(の)1(ねん)年(ねん)が(が)す(す)べ(べ)て(て)の(の)方(かた)に(に)と(と)つ(つ)て(て)安(あん)心(しん)して(して)過(す)ご(ご)せ(せ)る(る)年(ねん)に(に)な(な)る(る)こと(こと)を(を)心(こゝろ)
り(り)お(お)祈(いの)り(り)申(もう)し(し)上(あ)げ(げ)ま(ま)す。
本(ほん)年(ねん)も(も)よ(よ)ろ(ろ)しく(しく)お(お)願(ねが)い(いた)致(いた)し(し)ま(ま)す。



2021年 2月発行
社会福祉法人武蔵野 武蔵野市障害者福祉センター
〒180-0011 武蔵野市八幡町4-28-13
Tel 0422-55-3825 Fax 0422-51-9951
HP <https://fuku-musashino.or.jp/>

アクセス

JR三鷹駅北口より「関東バス 2番乗り場」
柳沢駅行き『武蔵野中央公園』下車
徒歩5分



障害者福祉センター講習会『美術教室』受講生の作品紹介



こさか
小坂 るみ

『折り紙の創造』

おがみ そうぞう
何回も折った折り紙なので気合が入りました。
カラフルな作品に仕上がったので、皆さんに
げんき とど 元気をお届けしたいです。



『SABOTEN(宇宙発信器)』

すずき ひろえ
鈴木 宏恵

ことし かひとひととお
今年はコロナ禍で人と人を遠ざけるコロナがなんと
か終息する為に、宇宙が一丸となる祈りを込めて、以
ぜん うちゅう こうしん き
前サボテンが宇宙と発信できると聞いたので、それを
モチーフにオブジェを作りました。



わたなべ みえこ
渡辺 美恵子



『春の花』

はる はな
春近しのイメージで、パステルを重ねチューリップ・
テルを重ねチューリップ・
ガーベラを描きました。

『アジサイ』

つゆぞら は いろ へんか たの せいさく
梅雨空に映えるアジサイ。色の変化を楽しみながらの制作
でした。いくつかのアジサイを組み合わせて表情を作ること
が、木の色や形を追求することの難しさへと繋がりましたが、
それが画面の奥行きを表現することに結びつきました。



『無題』

ほし まさあき
星 雅明



こうし しげい けんじ
講師:茂井 健司

なかそね はな
アシスタント:中曾根 華



『柿(貼り絵)』

おおた なおのり
太田 尚徳

き せつ かん せいさく
季節を感じながら制作しました。
きせつ きおく おも で むす ひょうげん はぐく おも
季節は記憶や思い出と結びつき表現を育むようにも思います。



『白馬村』

びじゅつきょうしつ たの ば じぶん
この美術教室は、みなさんが楽しむ場です。自分
自身に問いかけ、アイデアや工夫によって生み出
された作品はまさにみなさんの力です。

み 見えもの、見えないもの、聞こえるものも聞こ
えないものも、あるものもないものも、全ては輝き
ます。その輝きを生み出しているみなさんです。
わたくし きょう さくひん であ たの
私は今日もみなさんや作品との出会いを楽し
みたいと思います。

